

特定事業主行動計画に関する推進状況の公表について

次世代育成支援対策推進法（平成15年法律第120号）及び女性の職業生活における活躍の推進に関する法律（平成27年法律第64号）に基づき、次のとおり推進状況を公表する。

1 採用した職員に占める女性職員の割合

■採用した職員（再任用職員を除く）に占める女性の割合（令和3年度）

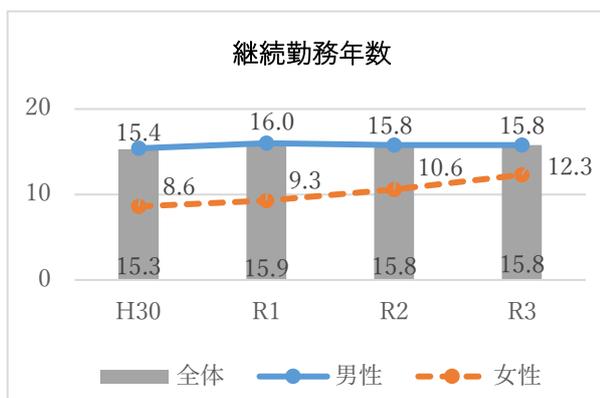
令和3年度の採用職員は17人、そのうち女性職員は0人（0%）となっている。

採用職員数			女性職員の割合 (A÷C)	H30年度	R元年度	R2年度
女性 (A)	男性 (B)	合計 (C)				
0人	17人	17人	0%	0%	0%	0%

2 継続勤務年数

■職員の平均した勤務年数（令和3年度）

令和3年度の平均勤務年数は、男性15.8年、女性12.3年、全体で15.8年となっている。

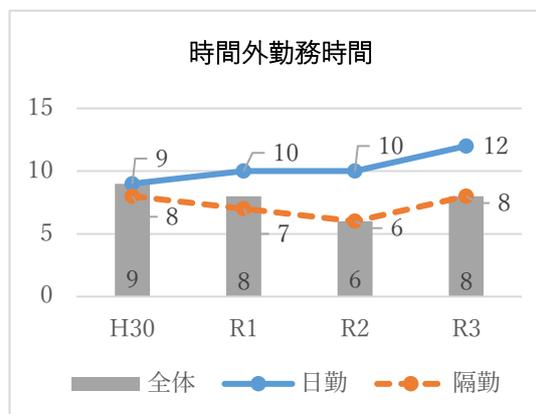


対象職員数			平均した継続勤務年数		
男性	女性	合計	男性	女性	全体
693人	8人	701人	15.8年	12.3年	15.8年

3 職員一人当たりの超過（時間外）勤務時間

■職員一人当たりの年間の正規の勤務時間を越えて勤務した時間（令和3年度）

令和3年度の職員一人当たりの時間外勤務の年平均時間は、日勤144時間、隔勤91時間、全体で96時間、月平均時間は、日勤12時間、隔勤8時間、全体で8時間となっている。



	年平均	月平均
日勤（毎日勤務者）	144時間	12時間
隔勤（交替勤務者）	91時間	8時間
計	96時間	8時間

4 管理職員の女性割合

■管理的地位にある職員に占める女性職員の割合（令和3年度）

令和3年度に管理的地位にある女性職員は、0人（0%）となっている。

	男性	女性	計
管理職員	123人	0人	123人
非管理職員	570人	8人	578人

5 各役職段階に占める女性消防吏員の割合

■各役職段階に占める女性消防吏員の割合（令和3年度）

令和3年度の各役職段階にある女性消防吏員は、司令補2人、消防士長2人、消防副士長3人となっている。

	正監	監	司令長	司令	司令補	士長	副士長	消防士	計
男性	1人	3人	52人	67人	180人	109人	156人	121人	689人
女性					2人	2人	3人		7人
割合					1.1%	1.8%	1.9%		1.0%

6 男女別の育児休業取得率・平均取得日数

■育児休業をした職員の割合並びに職員の男女別の育児休業の平均取得日数（令和3年）

令和3年に子どもが生まれた職員で、育児休業を取得した職員は0人となっている。

	取得対象職員数 (令和3年に子どもが生まれた職員) (A)	取得職員数 (B)	取得率 (B÷A)	育児休業職員数 (C)	総取得日数 (D)	平均取得日数 (D÷C)
男性	60人	0人	0%	0人	0日	0日
女性	0人	0人	0%	1人	11日	11日

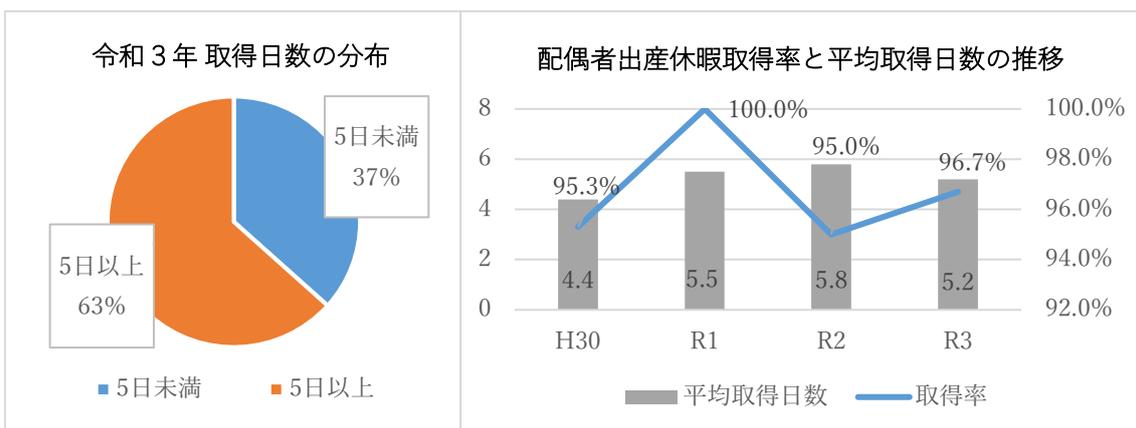
※育児休業取得者は令和2年に出産後、令和3年に育児休業を取得（11日間）したものの。

7 配偶者が出産し配偶者出産休暇を取得した職員の割合と平均取得日数

■男性職員の配偶者出産休暇を取得した職員の割合と平均取得日数（令和3年）

対象職員60人中、休暇を取得したのは58人、平均取得日数は5.2日となっている。

	取得対象職員数 (A)	取得職員数 (B)	取得率 (B÷A)	総取得日数 (C)	平均取得日数 (C÷B)
配偶者出産休暇	60人	58人	96.7%	304日	5.2日

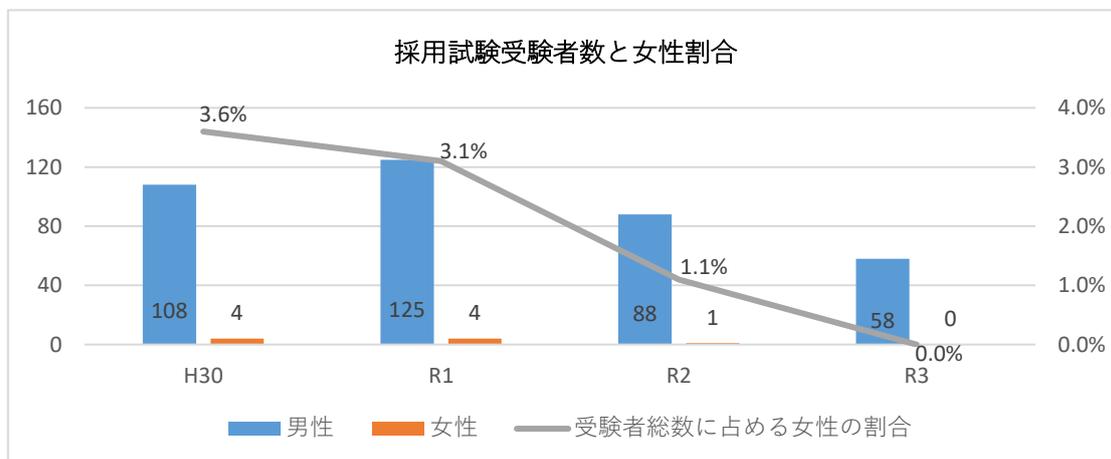


8 採用試験受験者の女性割合

■採用試験の受験者総数に占める女性の割合（令和3年度）

令和3年度の採用試験の受験者数は58人、そのうち女性は0人となっている。

受験者数			女性の割合 (A÷C)
女性 (A)	男性 (B)	合計 (C)	
0人	58人	58人	0%



9 年次休暇の取得日数の状況

■年次休暇等の平均取得日数（令和3年）

令和3年の年次休暇の平均取得日数は、

11.1日となっている。

年次休暇 平均取得日数
11.1日

